

特定DTC照会アプリアップデート時に使用する通信先情報の追加のお知らせについて

OBD検査で使用する「特定DTC照会アプリ」のアップデートの際、事業場のパソコンのセキュリティ設定等でインターネットへのアクセスが制限されていることによりアップデートが完了できない(失敗してしまう)場合、OBD検査ポータル及びOBD検査コールセンターでは所定のドメイン(別紙1参照)の通信許可を行っていただくようご案内されていますが、自動車技術総合機構より、前記案内に係る通信許可が必要なドメインが新たに追加される旨、情報提供がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、当該対応が必要な場合は、令和7年2月16日までに下記1. のドメインの通信を許可する設定を追加いただくよう、よろしくお願ひいたします。

なお、当該ドメインの追加にあたり、令和7年1月14日から令和7年2月15日まで新たな接続先への接続テストの期間(プレ接続期間)が設けられますので、プレ接続期間において、特定DTC照会アプリのアップデートテストに失敗する場合はプレ接続期間終了までに新たな接続先との通信を許可する設定を行っていただきますようよろしくお願ひいたします。

詳細につきましては、下記2. に示すOBD検査ポータルの掲載内容をご確認ください。

記

1. 新たに許可が必要となったドメイン

ドメイン名	ポート
www.epti-ap2.naltec.go.jp	443/tcp

※すでに許可している通信先情報は削除しないようしてください。

2.OBD検査ポータル

【重要】特定DTC照会アプリアップデート時に使用する通信先情報の追加のお願い

<https://www.obd.naltec.go.jp/post-11604/>

【補足】

OBD検査システムのご利用にあたり、通信先を制限する設定を行っていない場合、本件の対応は不要です。

事業場において設定の追加が必要かどうかご不明な場合は、自社のシステム管理者(PC管理者やネットワーク管理者等)へご確認ください。

タイトル	OBD 検査システムで使用する通信先情報について
概要	<p>OBD 検査システムを利用するには、インターネットへのアクセスが必要です。利用される端末(PC またはタブレット)のインターネットへのアクセスのセキュリティ設定において、特定の通信先のみを許可している場合は、OBD 検査システムへの通信を許可する必要があります。</p> <p>なお、この設定の要否は、所属している組織のインターネットへのアクセスのセキュリティの設定状況により異なります。</p> <p>所属する組織にシステム管理者(PC 管理者やネットワーク管理者等)がいる場合は、システム管理者に相談し、この設定を行ってください。</p> <p>通信許可が必要な OBD 検査システムの通信先情報(ドメインとポート)は、以下のとおりです。</p>

記

■OBD 検査システムへの通信先情報

許可が必要なドメイン、グローバル IP アドレス、ポート情報

ドメイン	グローバル IP アドレス	ポート
www.epti-jdg.naltec.go.jp	210.161.151.34 210.161.157.34	443/tcp
www.epti-mng.naltec.go.jp	210.161.151.35 210.161.157.35	
www.epti-info.naltec.go.jp	210.161.151.41 210.161.157.40	
www.epti-ap.naltec.go.jp	210.161.151.66 210.161.157.194	443/tcp
www.epti-cert1.naltec.go.jp	210.161.151.69 210.161.157.196	443/tcp 8080/tcp
www.epti-cert2.naltec.go.jp	210.161.151.70 210.161.157.197	8081/tcp 8443/tcp
www.epti-cert3.naltec.go.jp	210.161.151.71 210.161.157.198	
www.epti-cert4.naltec.go.jp	210.161.151.72 210.161.157.199	
www.epti-cert5.naltec.go.jp	210.161.151.73 210.161.157.200	
www.epti-cert6.naltec.go.jp	210.161.151.74 210.161.157.201	

以上